ネットワークサービス

利用できるネットワークサービス ..... ネットワークサービス 420
留守番電話サービスを利用する ..... 留守番電話 420
キャッチホンを利用する ..... キャッチホン 421
転送でんわサービスを利用する ..... 転送でんわ 422
迷惑電話ストップサービスを利用する ..... 迷惑電話ストップ 423
番号通知お願いサービスを利用する ..... 番号通知お願い 423
デュアルネットワークサービスを利用する ..... デュアルネットワーク 423
ガイダンスを日本語と英語で切り替える ..... 英語ガイダンス 424
サービスダイヤルを利用する ..... サービスダイヤル 424
通話中に電話がかかってきたときの応対を設定する ..... 通話中機能選択 424
遠隔操作を設定する ..... 遠隔操作設定 425
マルチナンバーを利用する ..... マルチナンバー 425
OFFICEEDを利用する ..... OFFICEED 426
2in1を利用する 2in1 426
新しいネットワークサービスを登録する ..... 追加サービス（USSD登録） 430

本書では、各ネットワークサービスの概要を、FOMA 端末のメニューを使って操作する方法で説明しています。詳細は『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。

利用できるネットワークサービス

ネットワークサービス

FOMA端末では、次のようなドコモのネットワークサービスをご利用いただけます。
各サービスの概要や利用方法については、以下の表の参照先をご覧ください。

サービス名	申し込み	月額使用料	参照
留守番電話サービス	必要	有料	P420
キャッチホン	必要	有料	P421
転送でんわサービス	必要	無料	P422
迷惑電話ストップサービス	必要	無料	P423
番号通知お願いサービス	不要	無料	P423
デュアルネットワークサービス	必要	有料	P423
英語ガイダンス	不要	無料	P424
マルチナンバー	必要	有料	P425
公共モード（ドライブモード）	不要	無料	P74
公共モード（電源OFF）	不要	無料	P75
OFFICEED	必要	有料	P426
2in1	必要	有料	P426

- サービスエリア外や電波の届かない場所ではネットワークサービスはご利用できません。
- 詳しくは『ご利用ガイドブック（ネットワークサービス編）』をご覧ください。
- お申し込み、お問い合わせについては、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- 「OFFICEED」は申し込みが必要なサービスです。ご不明な点はドコモの法人向けホームページ（http://www.docomo.biz/d/212/）をご確認ください。

留守番電話サービスを利用する

留守番電話

電波の届かない所にいるとき、電源を切っているとき、電話に出られないときなどに、音声電話／テレビ電話でかけてきた相手に応答メッセージでお応えし、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりするサービスです。

- 伝言メモ（☛P76）を同時に設定しているとき、留守番電話サービスを優先させるためには、伝言メモの応答時間よりも留守番電話サービスの呼出時間を短く設定してください。
- 留守番電話サービスを開始に設定しているときに、かかってきた音声電話やテレビ電話に応答しなかった場合には、着信履歴には「不在着信」として記録され、1（数字は件数）が待受画面に表示されます。
- 2in1 の留守番電話サービスの開始、停止、伝言メッセージ再生、設定、設定確認はAナンバー／Bナンバーごとに行えます。その他の設定や操作は、AナンバーとBナンバーは共通になります。

留守番電話サービスの基本的な流れ

ステップ 1：サービスを開始に設定する

ステップ 2：電話をかけてきた方が伝言を録音／録画する

ステップ 3：伝言メッセージを再生する

操作方法

1 Menu 8 7 1

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
留守番サービス開始	① 1 1 • 2in1 がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「B ナンバー」を選択します。 ②「はい」 • 操作①の後でBナンバーを選んだときや B モードのときは操作が終了します。 ③「はい」▶呼出時間を入力（0～120秒）
留守番呼出時間設定	1 2 ▶「はい」▶呼出時間を入力（0～120秒）
留守番サービス停止	① 1 3 • 2in1 がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」

項　目	操作方法
留守番設定確認	① 1 4 • 2in1がデュアルモードまたはBモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」 • サブメニューから設定を変更できます。2in1のBナンバーの設定時は設定できません。 **サービスを開始する：** Menu 1 **サービスを停止する：** Menu 2 **呼出時間を変更する：** Menu 3
留守番メッセージ再生	新しい伝言メッセージがあると待受画面に 1（数字は件数）が表示されます。 • 2in1がデュアルモードのときは、1（Bナンバーの伝言メッセージのみ）、1（AナンバーとBナンバーの伝言メッセージがあるとき）も表示されます。 ① 1 5 • 2in1がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」▶音声ガイダンスの指示に従う
留守番サービス設定	① 1 6 • 2in1がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」▶音声ガイダンスの指示に従う
メッセージ問合せ	1 7 ▶「はい」 新しい伝言メッセージがあると待受画面に 1（数字は件数）が表示されます。 • 2in1がデュアルモードのときは、1（Bナンバーの伝言メッセージのみ）、1（AナンバーとBナンバーの伝言メッセージがあるとき）も表示されます。
件数増加鳴動設定 お買い上げ時 件数通知音：ON 通知メロディ：メール・メロディB	相手が新しい伝言メッセージを残した場合やメッセージ問合せを行ったときに伝言メッセージの件数が増えていた場合は、通知音が鳴るようにします。 ① 2 ▶**件数通知音欄** ② 1 • 鳴らさない：2 ▶操作④に進む ③ **通知メロディ欄▶フォルダを選択▶メロディを選択** ④ m
着信通知開始	電源が入っていないときや圏外のときに着信があった場合、再び電源が入ったときや圏内になったときに着信があったことをSMSでお知らせします。 3 1 ▶「はい」▶「はい」／「いいえ」 「はい」：発信者番号通知の着信のみ通知します。 「いいえ」：すべての着信を通知します。
着信通知停止	3 2 ▶「はい」
着信通知開始設定確認	3 3 ▶「はい」
表示消去	4 ▶「はい」 伝言メッセージの件数を示すアイコンが消えます。

おしらせ

- 新しい伝言メッセージがあるときは、待受画面からすばやく再生できます。☛P35
- 表示される件数は、新しい伝言メッセージを再生するときにガイダンスで案内する件数です。保存した伝言メッセージの件数は含まれません。
- テレビ電話で留守番電話サービスを利用するには、音声電話で「1412」をダイヤルしてください。
- テレビ電話でキャラ電を送信中に留守番電話サービスセンターに接続された場合は、サブメニューからDTMF送信に切り替えて操作してください。☛P54
- テレビ電話で新しい伝言メッセージをお預かりしたときはSMSでお知らせします。

キャッチホンを利用する

キャッチホン

通話中に別の電話がかかってきたときに、通話中着信音でお知らせし、現在の通話を保留にして新しい電話に出ることができるサービスです。
また、通話中の電話を保留にして、新たにお客様の方から別の相手へ電話をかけることもできます。

- キャッチホンを利用する場合は、あらかじめ通話中着信動作選択（☛P424）を「通常着信」に設定してください。他の設定になっている場合は、キャッチホンを開始に設定しても音声通話中にかかってきた音声電話に応答することはできません。

1 Menu 8 7 2 1

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
キャッチホン開始	1 ▶「はい」
キャッチホン停止	2 ▶「はい」
キャッチホン設定確認	3 ▶「はい」

通話を保留にして、かかってきた電話に出る

1 通話中に☎

最初の相手との通話を保留にし、後からかかってきた電話に出られます。

- 「マルチ接続中」と表示されます。
- 通話相手を切り替える：▭
- ●を押すと現在通話中の相手も保留にできます。再度●を押すと解除されます。
- 保留中の通話を終わらせる：キャッチホン中（マルチ接続中）に Menu 1

2 一方の相手との通話が終わったら☎

通話が終了し、着信音が鳴ります。

- 保留中の相手との通話を再開する：☎

通話を終わらせて、かかってきた電話に出る

1 通話中に☎

かかってきた電話の着信音が鳴ります。

2 ☎

新しくかかってきた電話と通話できます。

通話を保留にして、別の相手に電話をかける

1 通話中に電話番号を入力

- 電話番号入力の代わりに、⊖を押すと着信履歴から、⊕を押すとリダイヤルから、▭を押すと電話帳から相手を選ぶことができます。

2 ☎

新しくかけた相手と通話できます。お話し中の通話は自動的に保留になります。

- 「マルチ接続中」と表示されます。
- 通話相手を切り替える：▭
- ●を押すと現在通話中の相手も保留にできます。再度●を押すと解除されます。
- 保留中の通話を終わらせる：キャッチホン中（マルチ接続中）に Menu 1

3 新しくかけた相手との通話が終わったら☎

通話が終了し、着信音が鳴ります。

- 保留中の相手との通話を再開する：☎

おしらせ

● マルチ接続中に別の電話がかかってきても受けられません。着信履歴には不在着信として残ります。

転送でんわサービスを利用する

転送でんわ

電波が届かない所にいるとき、電源が入っていないとき、設定した呼出時間内に応答がなかったときなどに、音声電話／テレビ電話を転送するサービスです。

- 伝言メモ（☛P76）を同時に設定しているとき、転送でんわサービスを優先させるためには、伝言メモの応答時間よりも転送でんわサービスの呼出時間を短く設定してください。
- 転送でんわサービスを開始に設定しているときに、かかってきた音声電話やテレビ電話に応答しなかった場合には、着信履歴には「不在着信」として記録され、1（数字は件数）が待受画面に表示されます。
- 2in1の転送でんわサービスの開始、停止、設定確認はAナンバー／Bナンバーごとに行えます。その他の設定や操作は、AナンバーとBナンバーは共通になります。Bナンバーの設定確認をした場合、転送でんわサービスの開始／停止のみ確認できます。

転送でんわサービスの基本的な流れ

ステップ 1：転送先の電話番号を登録する

ステップ 2：転送でんわサービスを開始に設定する

ステップ 3：お客様のFOMA端末に電話がかかる

ステップ 4：電話に出ないと自動的に指定した転送先に転送される

操作方法

1 Menu 8 7 2 2

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
転送サービス開始	① 1 • 2in1がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「B ナンバー」を選択します。 ②「はい」 • 操作①でBナンバーを選んだときやBモードのときは操作が終了します。 ③「はい」▶転送先電話番号を入力（26桁まで） • 電話番号の入力欄を選択する前に、Menuを押すと電話帳から、✉を押すとリダイヤルから、▭を押すと着信履歴から電話番号を設定できます。 ④ ▭▶「はい」▶呼出時間を入力（0～120秒）

項　目	操作方法
転送サービス停止	① 2 • 2in1がデュアルモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」
転送先変更	① 3 ② 転送先電話番号を入力▶m ③ 1～2 • Bモードのとき：1 • 2in1 がデュアルモードで 2 を選択したときは「A ナンバー」を選択します。 ④「はい」
転送先通話中時設定	転送先が通話中のとき留守番電話サービスで対応するように設定します。 4▶「はい」 • 解除する：「いいえ」
転送サービス設定確認	① 5 • 2in1 がデュアルモードまたはBモードのときは「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。 ②「はい」

転送ガイダンスの有・無を設定する

1 1 4 2 9 ▶ 音声ガイダンスの指示に従う

迷惑電話ストップサービスを利用する

迷惑電話ストップ

いたずら電話などの「迷惑電話」を着信しないように登録することができます。着信拒否登録すると、以後の着信を自動的に拒否し、相手にはガイダンスで応答します。

• 着信拒否登録した電話番号から電話がかかってきても、着信音は鳴りません。また、着信履歴にも記録されません。

1 Menu 8 7 8 3

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
迷惑電話着信拒否登録	最後に着信応答した電話番号を着信拒否登録します。不在着信など通話していない場合は登録の対象になりません。 1▶「はい」
電話番号指定拒否登録	2▶「はい」▶電話番号を入力（22桁まで）▶m▶「はい」 • 電話番号の入力欄を選択する前に、Menuを押すと電話帳から、mを押すとリダイヤルから、を押すと着信履歴から電話番号を設定できます。
迷惑電話全登録削除	3▶「はい」
迷惑電話１登録削除	最後に登録した電話番号を 1 件削除します。同様の操作を繰り返し行うことにより、最後に登録した順より１件ずつ削除することができます。 4▶「はい」
拒否登録件数確認	5▶「はい」

番号通知お願いサービスを利用する

番号通知お願い

電話番号を通知してこない音声電話／テレビ電話に対して、番号通知のお願いをガイダンスで応答し、自動的に電話を切断するサービスです。

• 番号通知お願いサービスによって着信しなかった電話は、着信履歴に記録されず、待受画面に 1（数字は件数）も表示されません。

1 Menu 8 7 4 2

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
番号通知開始	1▶「はい」
番号通知停止	2▶「はい」
番号通知確認	3▶「はい」

デュアルネットワークサービスを利用する

デュアルネットワーク

お使いになっている FOMA 端末の電話番号で mova 端末をご利用いただけます。FOMAとmovaのサービスエリアに応じた使い分けが可能です。

• FOMA端末とmova端末を同時に利用することはできません。

• デュアルネットワークサービスの切り替え操作は、サービスを利用していない端末から行ってください。

mova端末を使えるようにする

1 mova端末で「1540」をダイヤル

2 ガイダンスに従って操作

FOMA端末を使えるようにする

mova 端末に切り替えていたデュアルネットワークサービスを、FOMA端末に切り替える操作です。

1 Menu 8 7 8 5

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
デュアルネットワーク切替	1 ▶「はい」▶ネットワーク暗証番号を入力
デュアルネットワーク状態確認	2 ▶「はい」

ガイダンスを日本語と英語で切り替える

英語ガイダンス

留守番電話サービスなどの各種ネットワークサービス設定時のガイダンスや、圏外などの音声ガイダンスを英語に設定することができます。

1 Menu 8 7 8 4

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
ガイダンス設定	① 1 ▶「はい」 ② 1 ～ 2 **日本語：** 発信時に自分が聞くガイダンスを日本語に設定します。 **英語：** 発信時に自分が聞くガイダンスを英語に設定します。 ③「はい」▶ 1 ～ 3 **日本語：** 着信時に相手が聞くガイダンスを日本語に設定します。 **日本語＋英語：** 着信時に相手が聞くガイダンスを、日本語→英語の順に設定します。 **英語＋日本語：** 着信時に相手が聞くガイダンスを、英語→日本語の順に設定します。
ガイダンス設定確認	2 ▶「はい」

サービスダイヤルを利用する

サービスダイヤル

ドコモ総合案内・受付や故障の問い合わせ先へ電話をかけることができます。

- お使いのFOMAカードによっては、表示される項目が異なる場合や表示されない場合があります。

1 Menu 8 7 8 6

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
ドコモ故障問合せ	1 ▶「はい」 故障お問い合わせ先に電話がかかります。
ドコモ総合案内・受付	2 ▶「はい」 総合お問い合わせ先に電話がかかります。

通話中に電話がかかってきたときの応対を設定する

通話中機能選択

留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンをご契約されているお客様の通話中にかかってきた音声電話／テレビ電話、および 64K データ通信にどのように対応するかを設定できます。

- 本機能を「通常着信」または「留守番電話」に設定している場合、通話中に 64K データ通信の着信があったときは、本機能は動作しません。
- 本機能を「通常着信」に設定している場合、通話中にテレビ電話がかかってきたときは、本機能は動作しません。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービス、キャッチホンが未契約の場合は、通話中にかかってきた着信に応答できません。
- 通話中着信動作選択を利用するには、通話中着信設定を開始に設定してください。

1 Menu 8 7 8

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
通話中着信動作選択 お買い上げ時 通常着信	通話中に電話がかかってきたときの対応方法を設定します。 9▶1～4 **通常着信：** キャッチホンを開始に設定しているときは、キャッチホンが動作します。キャッチホンを停止に設定しているときは、次のいずれかの操作が行えます。 ・音声通話または64Kデータ通信を終了し、音声電話に応答できます。 ・音声通話中にかかってきた音声電話をサブメニューから留守番電話サービスや転送でんわサービスへ接続、または着信拒否できます。 ・留守番電話サービスや転送でんわサービスを開始に設定しているときは、各サービスが動作します。 **留守番電話：** 通話中にかかってきた音声電話またはテレビ電話に留守番電話サービスで応答します。 **転送でんわ：** 通話中にかかってきた音声電話、テレビ電話、または64Kデータ通信を転送します。 ・64Kデータ通信中に64Kデータ通信の着信があった場合は転送されません。 **着信拒否：** 通話中にかかってきた音声電話、テレビ電話、または64Kデータ通信を着信拒否します。
通話中着信設定開始	通話中着信動作選択で設定した対応方法を有効にします。 8 1▶「はい」
通話中着信設定停止	8 2▶「はい」
通話中着信設定確認	8 3▶「はい」

おしらせ

● 通話中着信動作がいずれの設定の場合でも、着信履歴に記録されます。

遠隔操作を設定する

遠隔操作設定

留守番電話サービスや転送でんわサービスなどを、プッシュ式の一般電話や公衆電話、ドコモの携帯電話などから操作できるようにします。

・海外で留守番電話サービスや転送でんわサービスを利用する場合は、あらかじめ遠隔操作設定を設定しておく必要があります。

1 Menu 8 7 8 2

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
遠隔操作開始	1▶「はい」
遠隔操作停止	2▶「はい」
遠隔操作設定確認	3▶「はい」

マルチナンバーを利用する

マルチナンバー

FOMA端末の電話番号として基本契約番号の他に、付加番号1と付加番号2の最大2つの番号を追加してご利用いただけます。

・FOMAカードを抜いたり、差し替えた場合、FOMA端末に登録していたマルチナンバーの設定（名称、電話番号など）が消去されることがあります。このような場合は、再度登録を行ってください。

・発信中／着信中の画面には、マルチナンバー（基本契約番号／付加番号1／付加番号2）に対応した名称が表示されます。

・リダイヤルや着信履歴から発信する場合、以前の発信や着信したマルチナンバーが表示され、この番号で発信します。

1 Menu 8 7 8 7

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
通常発信番号設定	通常発信番号設定を切り替えると、設定した番号で電話をかけられます。 1▶1～3▶「はい」
通常発信番号設定確認	2▶「はい」
電話番号設定 お買い上げ時 基本契約番号：基本契約番号／自局電話番号 付加番号1：付加番号1／未登録 付加番号2：付加番号2／未登録 マルチナンバー発信：無効	マルチナンバー契約済み電話番号の設定をします。 3▶**各項目を設定**▶m **名称：** 付加番号1／付加番号2ごとに設定できます（全角10文字（半角20文字）まで）。基本契約番号の名称は、自局番号で設定した名前が表示されます。 **電話番号：** 契約済みの付加番号1／付加番号2を設定します。 **マルチナンバー発信：** 「有効」に設定すると、電話をかけるときに、サブメニューから相手に通知する番号を選べます。
着信設定 お買い上げ時 OFF	付加番号ごとに着信音などを設定します。 4▶1～2▶**各項目を設定**▶m **個別設定：** 個別に着信設定するかどうかを選択します。 **着信音、イメージ表示：** 設定方法は☛P122

相手に通知する番号を選んで発信する

電話をかけるときに、相手に通知する番号を選べます。

- 電話番号設定のマルチナンバー発信を「無効」に設定すると、マルチナンバーを選択できません。

1 電話番号を入力▶Menu 4

- リダイヤルから発信する：○▶リダイヤルから相手を選び Menu 3
- 着信履歴から発信する：○▶着信履歴から相手を選び Menu 3

2 1～3▶Menu

おしらせ

- リダイヤルには、発信時に通知したマルチナンバーに対応した名称が表示されます。
- 着信履歴には、着信したマルチナンバーに対応した名称が表示されます。
- リダイヤルや着信履歴から発信する場合、発信・着信したときのマルチナンバーに対応した名称が表示されていないときは、通常発信番号設定に従って発信します。

OFFICEEDを利用する

OFFICEED

OFFICEEDは指定されたIMCS（屋内基地局設備）で提供されるグループ内定額サービスです。ご利用には別途お申し込みが必要となります。
詳細はドコモの法人向けホームページ（http://www.docomo.biz/d/212/）をご確認ください。

1 Menu 8 7 6

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
エリア表示設定 お買い上げ時 OFF	OFFICEED エリア内にいるときに、待受画面に OFFICEED を表示するかどうかを設定します。 1▶1～2
圏外転送開始	2▶「はい」
圏外転送停止	3▶「はい」
圏外転送設定確認	4▶「はい」

2in1を利用する

2in1

1つの携帯電話で、2つの電話番号・メールアドレスが使え、専用のモード機能を利用することで、あたかも2つの携帯電話を使い分けるようにご利用いただけるサービスです。

- 2in1の詳細は『ご利用ガイドブック（2in1編）』をご覧ください。
- 2in1をご契約の場合に、FOMAカードの差し替え（2in1契約者→2in1契約者）を行うときは、正しいBナンバーを取得するために、FOMAカードを差し替える前に2in1をOFFにし、FOMAカードを差し替えた後に再度2in1をONにしてください。☛P427

また、FOMAカードの差し替え（2in1契約者→2in1 未契約者）を行うときも、正しい所有者情報に更新するために、FOMAカードを差し替える前に2in1をOFFにしてください。

各モードについて

- Aモード
  お客様電話番号（Aナンバー）での発信とｉモードメール（Aアドレス）での送受信、およびその関連データの閲覧ができます。
- Bモード
  2in1電話番号（Bナンバー）での発信とWEBメール（Bアドレス）が利用できるサイトへのアクセス、およびその関連データの閲覧ができます。
- デュアルモード
  A・Bモードの両方の機能を備えたモードです。
- 各モードごとの動作について☛P428

注意事項

- Bアドレスは専用のWEBメールサイトでメールの送受信を行います。☛P238
- ｉモードをご契約の場合、Bモードでもパケット通信が可能です。
- 2in1をご契約されていない場合やOFFのとき、デュアルモードのとき、Aモードのときに電話帳を登録すると、電話帳2in1設定が「A」に登録されます。Bモードのときに登録すると「B」に登録されます。
- Bモードのときはメール／SMSの作成・送信、送信メールの検索ができません。
- Bモードのときは Mail To機能の利用ができません。
- 海外ではBナンバーで発信できません。
- 海外で電話をかける場合、デュアルモードのときはAナンバーで発信されます。
- 各機能で全件削除やフォルダの削除をしたり、データ一括削除をすると、利用中の2in1のモードに関わらず、すべてのデータが削除されます。
- テロップ表示設定は、モードごとに設定できます。
- デュアルモードのときに電話帳を利用する場合、電話帳2in1設定の設定に関わらず、Aアドレスでｉモードメールを、AナンバーでSMSを送信します。
- ｉモードメール／SMS、留守番電話の伝言メッセージの件数表示は、Aモードのときは Aナンバー／Aアドレスのみ、Bモードのときは Bナンバー／Bアドレスのみ、デュアルモードのときや2in1がOFFのときはすべての件数が表示されます。
- 外部機器から発信を行った場合、モードに関わらず、Aナンバーで発信します。

1 Menu 8 7 7 ▶ 端末暗証番号を入力

- 2in1がOFFの場合、ONにするかどうかの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、2in1がONになり、デュアルモードに設定されます。

2 以下の設定を行う

項　目	操作方法
2in1モード切替 お買い上げ時 デュアルモード	2in1のモードを切り替えます。各モードに対応して、電話帳や着信履歴などの表示が切り替わります。 1 ▶ 1 ～ 3
電話帳2in1設定	各モードで表示させるFOMA端末電話帳を設定します。「共通」に設定した電話帳は、Aモード／Bモード両方で表示されます。 • FOMA端末電話帳のみ設定できます。 ① 2 ▶ **「A」／「B」／「共通」** ② **電話帳を検索▶相手を選択** • 電話帳一覧に電話帳2in1設定のアイコンが表示されます。 AB：共通　A：A　B：B • ｼｰを押して、設定を変更できます。 ③ m ▶ **「はい」**
モード別待受画面設定 お買い上げ時 ●デュアルモード待受画面：OPEN ●Bモード待受画面：Bourbon street	デュアルモードのときとBモードのときの待受画面を設定できます。 3 ▶ 1 ～ 2 ▶ **画像を選択** 設定方法は☛P135 • 静止画、アニメーション、パラパラマンガが設定できます。
発着信番号設定 お買い上げ時 ●Bナンバー着信設定：メロディ／パターン1（電話着信音設定）、メロディ／電話・メロディC（テレビ電話着信音設定） ●Bナンバー識別表示：ON	■ **Bナンバー着信設定を設定する：** Bナンバーへの着信時の着信音を設定します。 4 1 ▶ 1 ～ 2 ▶ **各項目を設定**▶ m 設定方法は☛P126 ■ **Bナンバー識別表示を設定する：** Bナンバーを利用するとき、発着信中や通話中画面に表示される「通話中」などの表示に「《》」を付けて表示するように設定できます。例えば、通話中は「《通話中》」と表示されます。 4 2 ▶ 1 ～ 2
2in1機能OFF	2in1をOFFにします。 5 ▶ **「はい」**

モードごとに動作が異なる機能

モードごとに動作が異なる項目のみ記載しています（Aモードと共通の動作をするものは除いています）。

サービス	Aモード	Bモード	デュアルモード
電話／テレビ電話			
発信	Aナンバー	Bナンバー	発信時に選択可※1
着信	すべて		
電話帳			
表示※2、※3	「A」／「共通」設定の電話帳	「B」／「共通」設定の電話帳	すべての電話帳
名前の表示※4	「A」／「共通」設定	「B」／「共通」設定	すべて
新規登録時の電話帳2in1設定	「A」	「B」	「A」
赤外線／iC通信での通信			
全件受信	送信元の電話帳2in1設定に従う※5		
1件受信	「A」	「B」	「A」
microSDメモリーカードから本体への復元／コピー			
復元	バックアップ時の電話帳2in1設定に従う※5		
1件コピー	「A」	「B」	「A」
FOMAカード電話帳			
本体からFOMAカードへコピー	「共通」（FOMAカード電話帳は電話帳2in1設定の変更はできません。）		
FOMAカードから本体へコピー	「A」	「B」	「A」
リダイヤル表示	Aナンバー発信	Bナンバー発信	すべての発信
着信履歴表示	Aナンバー着信	Bナンバー着信	すべての着信
メール／SMS			
表示※3	[FOMA端末] Aアドレス／Aナンバーで送受信したメール／SMS	[FOMA端末] • 端末に保存したBアドレス宛の受信メール（WEBメールサイト上での［端末に保存］操作をしたメール）や新着通知メール・アラーム通知メール • Bナンバーで受信したSMS [WEBメールサイト] Bアドレスで送受信したメール	[FOMA端末] • Aアドレスで送受信したメール、端末に保存したBアドレス宛の受信メールや新着通知メール・アラーム通知メール • Aナンバーで送受信したSMS • Bナンバーで受信したSMS [WEBメールサイト] Bアドレスで送受信したメール
送信	[FOMA端末] Aアドレス／Aナンバーからのメール／SMS	[FOMA端末] メール／SMS送信不可 [WEBメールサイト] Bアドレスからのメール	[FOMA端末] Aアドレス／Aナンバーからのメール／SMS※6 [WEBメールサイト] Bアドレスからのメール
受信			
Aアドレス宛のメール／Aナンバー宛のSMS			
	鳴動あり	鳴動なし	鳴動あり
端末に保存したBアドレス宛の受信メールや新着通知メール・アラーム通知メール／Bナンバー宛のSMS			
	鳴動なし	鳴動あり	鳴動あり
赤外線／iC通信での通信			
全件受信	送信側の状態を引き継ぐ※5		
1件受信	Aアドレス／Aナンバーとしてコピー		

サービス			Aモード	Bモード	デュアルモード
メール／SMS					
	microSDメモリーカードから本体への復元／コピー				
		復元	バックアップ時の状態を引き継ぐ※5		
		1件コピー	Aアドレス／Aナンバーとしてコピー		
	FOMAカード（SMSのみ）				
		本体からFOMAカードへ移動／コピー	自分のナンバーの情報を削除して移動／コピー		
		FOMAカードから本体へ移動／コピー	すべてAナンバーとして移動／コピー		
プッシュトーク					
	発信		Aナンバー	利用不可	Aナンバー
	着信		Aナンバー		
	プッシュトーク電話帳		「A」／「共通」設定の電話帳	利用不可	「A」／「共通」設定の電話帳
iアプリ			すべて利用可能	利用可能※7	利用可能※8
自局番号表示			Aナンバー／Aアドレス	Bナンバー／Bアドレス	A／Bナンバー A／Bアドレス

※1：電話帳から発信する場合、電話帳 2in1 設定が「A」／「共通」の電話帳の場合は A ナンバーで、「B」の電話帳の場合は B ナンバーで発信されます（クイックダイヤル、イヤホンスイッチ発信でも同様です）。デュアルモードのときは、発信オプションの「自局番号」から、発信するナンバーを選択できます。
※2：シークレット属性を設定した電話帳データは、2in1 のモードに関わらず、シークレットモードを設定していないときは表示されません。
※3：microSD メモリーカード内の電話帳、メール、SMS は、2in1 のモードに関わらずすべて表示されます。
※4：電話番号やメールアドレスを電話帳に登録している場合、発信中、呼出中、通話中、受信メールの発信元、送信／未送信メールの宛先などに、電話帳に登録している名前が表示されます。
※5：送信元やバックアップ時の端末が 2in1 非対応機種の場合、電話帳の電話帳 2in1 設定はすべて「A」になります。メール／ SMS のときは A アドレス／ A ナンバーとして復元されます。
※6：電話帳 2in1 設定が「B」の電話帳からも A アドレス／ A ナンバーからのメール／ SMS 送信となりますのでご注意ください。
※7：メール機能を利用する i アプリ、 i アプリ待受画面は利用できません。
※8：i アプリ待受画面は利用できません。

新しいネットワークサービスを登録する

追加サービス（USSD登録）

ドコモから新しいネットワークサービスが追加されたときに、そのサービスをメニューに登録して利用します。

1 Menu 8 7 8 1

2 以下の操作を行う

項　目	操作方法
USSD登録	■ 登録する： 1 ▶ サービスを登録・変更する番号を選び ▶ USSDコード欄 ▶ 入力 ▶ 名称欄 ▶ サービス名を入力（全角10文字（半角20文字）まで）▶ • 最大10件登録できます。 • USSDコード欄には、ドコモから通知されたサービスコードを入力します。サービスコードとはネットワークサービスの設定などを行うためのコードです。FOMA端末ではUSSDコードとして登録します。 ■ サービスを利用する： 1 ▶ 1～9／0 登録されたコードがサービスセンターに発信されます。 ■ 登録したサービスを削除する： 1 ▶ サービスを選び Menu 1（全件削除するときは Menu 2）▶「はい」
応答メッセージ登録	追加したサービスを実行したときに、サービスセンターから返ってくるコードに対応したメッセージを登録します。登録したコードが応答として返ってきたときにこのメッセージが表示されます。 ■ 登録する： 2 ▶ 1～9／0 ▶ USSDコード欄 ▶ 入力 ▶ 応答メッセージ欄 ▶ 入力（全角10文字（半角20文字）まで）▶ • 最大10件登録できます。 ■ 登録したメッセージを削除する： 2 ▶ メッセージを選び Menu 1（全件削除するときは Menu 2）▶「はい」